

# 山江村は スーパービレッジ でした

[ 子育て / 移住・定住 / ブランド化 / ICT教育 ]



山江村の政策が実現：！？  
「近未来の山江村」に  
漫画で迫る



移住・定住者を増やして  
活気のある村へ

山江村の人口は約3600人(2017年2月現在)

このまま何も対策を講じなければ

2060年の人口は約2000人まで減少すると推計されています。

そこで、山江村では

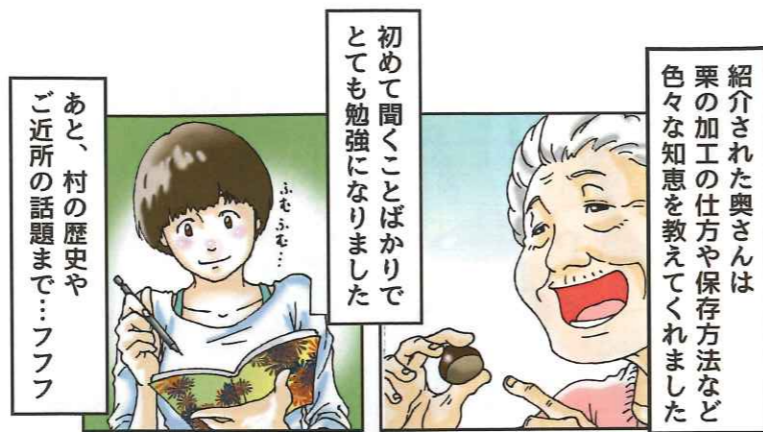
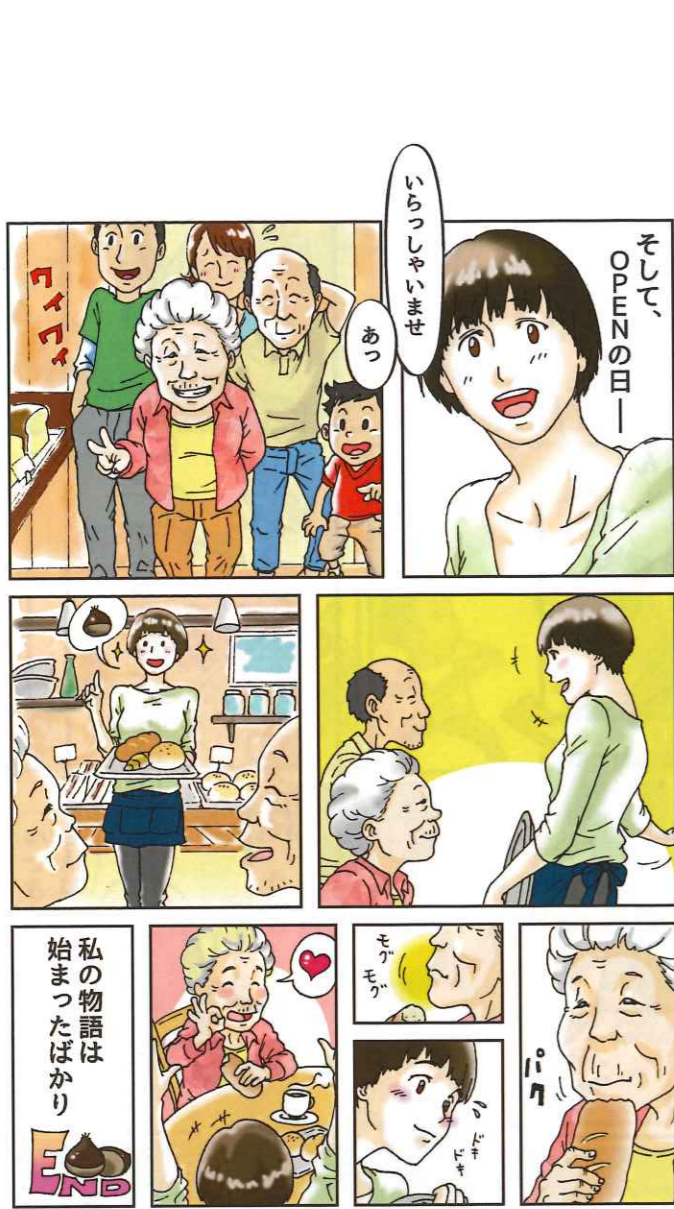
「まち・ひと・しごと創生総合戦略」

に取り組むことによって、

2060年の人口3000人を目指します。

—INDEX—

移住・定住	1
子育て	4
栗のブランド化	8
ICT教育	10
100人委員会	12



## 山江村の 魅力に惹かれた素敵な人が もっと増えていくために

山江村の人口を維持し、活気のある村を目指すには、若者が定住する環境整備を進めるとともに、村外からの移住希望者の多様な生活スタイルを受け入れられるような、山江村の魅力を生かした政策を推進することが重要です。

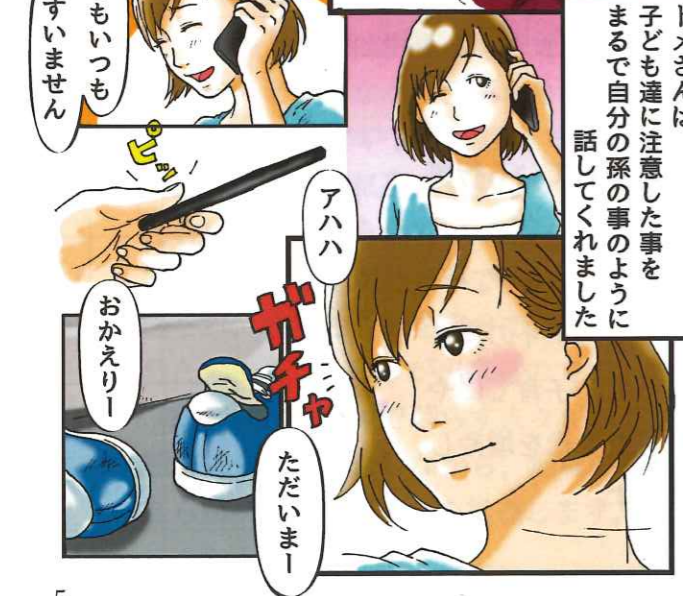
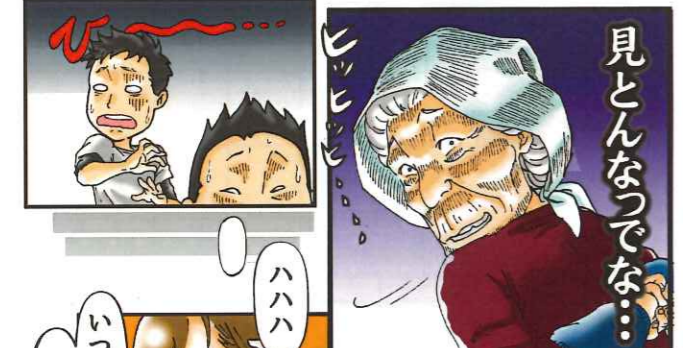
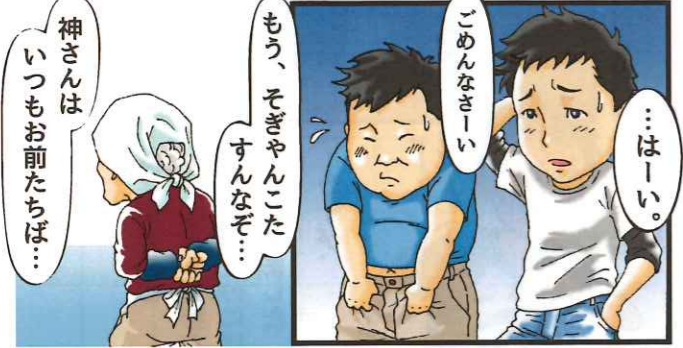
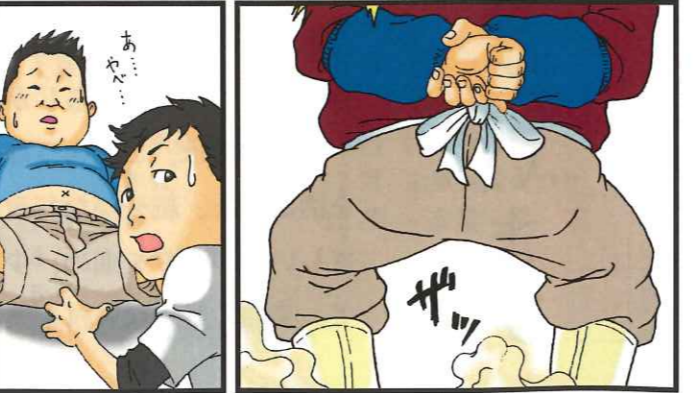
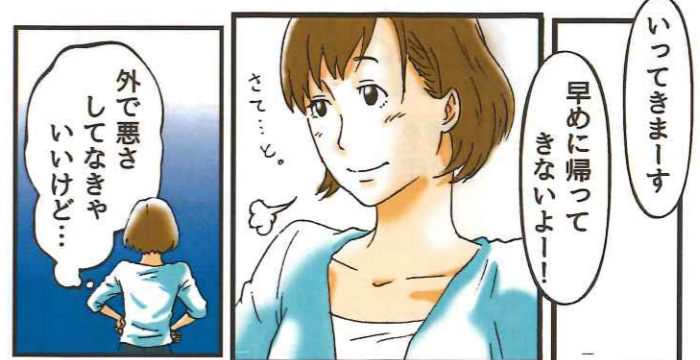
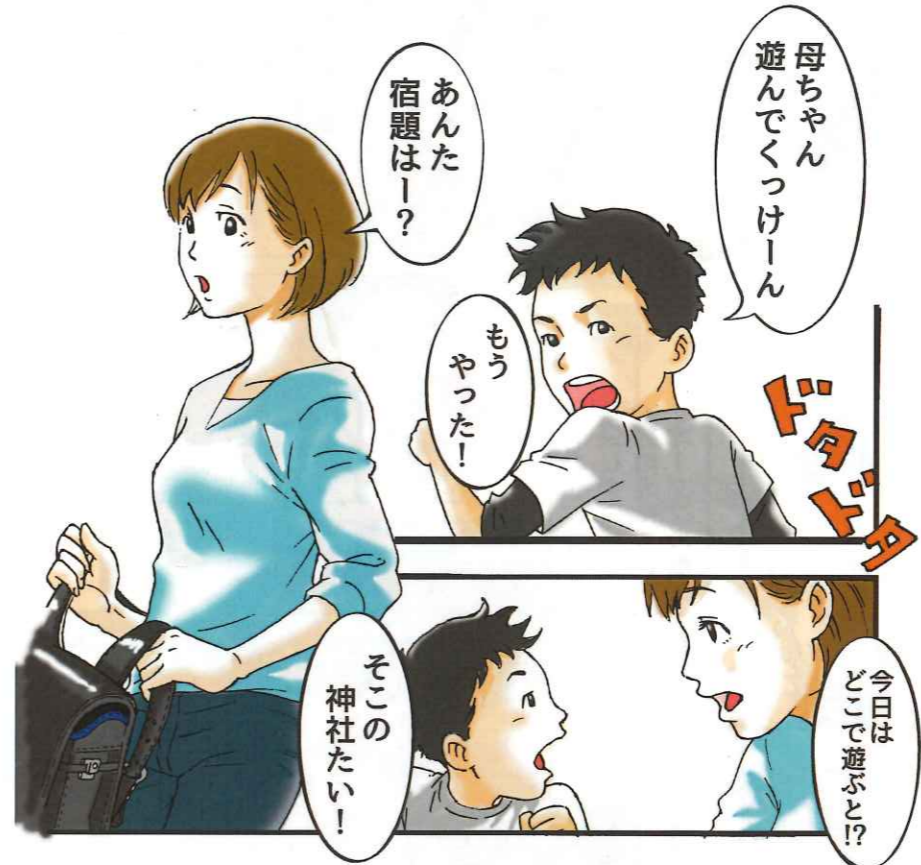
### 移住希望者に合った受け入れ

移住希望者の多様な生活スタイル	山江村の政策 村の魅力を生かした支援
就農	農業支援、人・農地の紹介
二拠点生活	ほたるの荘、ゲストハウス
定年退職	自然・畑のある暮らし
子育て	子育てサポート、ICT教育
ビジネス	レストラン、菓子屋、ネット環境



地域のコミュニティを維持し

# 地域で支え合う村へ



# 行政も子育てを 全力で応援しています!!

## 行政の「子育て支援」

乳幼児を抱える子育て世代を対象に、「子育てサロン」を実施しています。子育てについて、集まった保護者同士で交流したり、保健師や保育士からのアドバイスが受けられます。サロンでは身体測定のほか、ベビーマッサージ、えほんの読み聞かせなど、様々な活動を行っています。



## 子育てにやさしい村

- |               |  |
|---------------|--|
| 支 援           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤ちゃん祝金</li> <li>・チャイルドシート購入補助</li> <li>・すこやか医療費助成</li> <li>・病児病後児保育事業</li> <li>・就学祝い金</li> </ul>                                     |
| 小さな<br>コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てサロン</li> <li>・えほんの森</li> <li>・地域で支え合い育てる</li> <li>・みんなの顔がわかる</li> <li>・川&amp;山遊びが出来る</li> <li>・地区の行事を通して<br/>コミュニティを守る</li> </ul> |

# 山江村は地域で子育てをしています

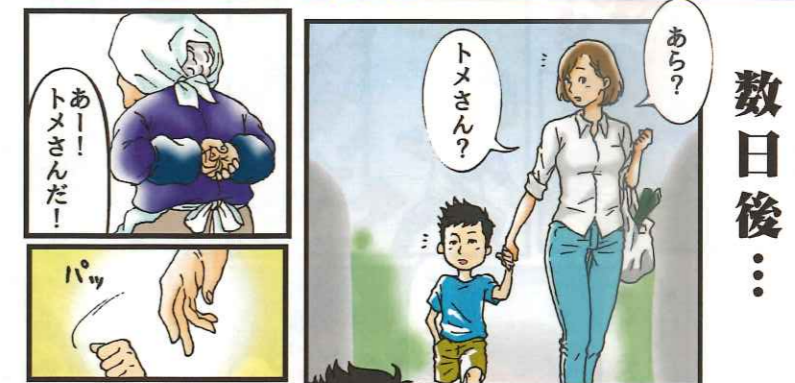
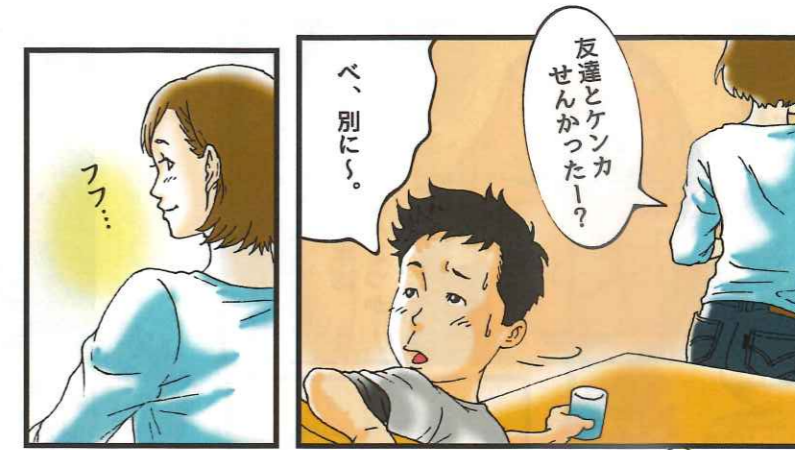
## [ 地域コミュニティの維持 ]

人はひとりでは生きられません。友達や周りの人とのつながり、認め合うことで安心を得て生きています。私たちは誰でも、周りの人たちの気遣いや見守りといった支え合いの中で暮らしています。そうした地域コミュニティがある事で、一人一人が尊重され、地域のことを自分で考えたり、自分たちでルール作りが出来るのです。

山江村は、地域で暮らす人々がお互いの顔を知り、支え合いながら、地域の課題を自ら解決する村づくりを推進します。

## [ 地区の取り組み -例- ]

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1月 もぐらうち    | 9月 栗まつり     |
| どんどや        | 十五夜綱引き      |
| 新春駅伝大会      | 10月 村民体育祭   |
| 新年会         | 11月 産業振興まつり |
| 3月 総会       | 12月 一分館一学   |
| 4月 つつじ祭り    |             |
| 5月 一分館一スポーツ |             |
| 6月 地域の除草作業  |             |



## 数日後...

息子から先に  
トメさんへ挨拶をしに  
走り寄ったのには  
正直驚きました  
—ですが、  
こうやって子ども達は  
周りの人達にも見守られながら  
たくさんの体験を重ねて  
成長しているんだなど  
実感した瞬間でした

山江村は、それぞれの地区に受け継がれている行事があり、周りの人達の気遣いや見守りといった、支え合いの中で日々の暮らしが維持されてきています。

山江村では、このような小さなコミュニティの良さを活かした、細やかな行政支援によって、子育てにやさしい村づくりを進め、少しずつ子育て世代を増やして、笑顔の絶えない村を築いていきます。

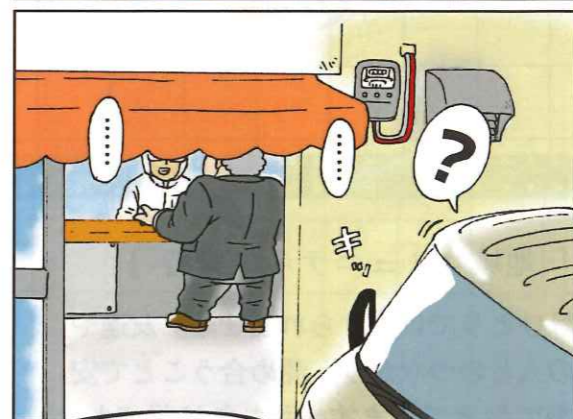
# 山江村が目指すのは やまえ栗の更なるブランド強化 産業拡大・うまれる雇用



お！  
これも太か！  
今年も  
よか出来ばい！



俺は栗農家の生まれ  
山江村では栗のブランド化に  
尽力してくれている  
そして  
この俺にも夢がある！  
全国に...いや世界に  
その名を響かせる  
ブランド栗を  
作ることだ！



Wow! フラボー!!  
コレデス! ワタシガ  
サガシテイタ「栗」ハ!!  
トレーサビリティ  
スマートフォンで  
生産履歴を確認中!



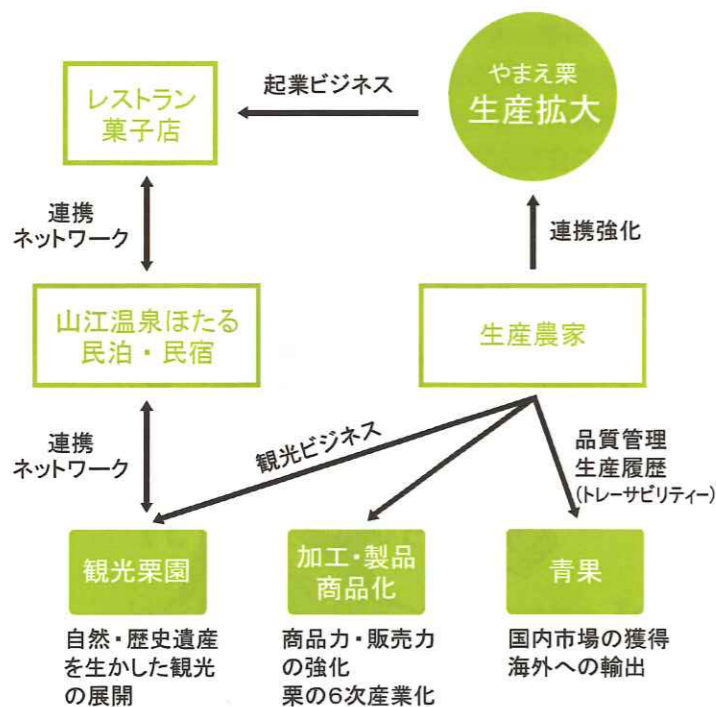
ちわーすっ!  
おっ  
なるほどね  
レストランって  
どこにあるの?  
フランス  
フランス  
あの方が  
この「やまえ栗」を  
生産されてる方ですよ  
ちようど  
よかった  
えっ...  
どーいう事ですか?  
Wow!!  
アナタガ、コノ栗ノ  
生産者デスネ?  
会イタカッタデス  
「やまえ栗」ラ  
ワタシノ、レストランデ  
使ワセテホシイ!  
コレデオイシイ料理ラ  
作りタイ!



フランス  
レストランって  
どこにあるの?  
なるほどね  
レストランって  
どこにあるの?  
フランス  
フランス  
あの方が  
この「やまえ栗」を  
生産されてる方ですよ  
ちようど  
よかった  
えっ...  
どーいう事ですか?  
Wow!!  
アナタガ、コノ栗ノ  
生産者デスネ?  
会イタカッタデス  
「やまえ栗」ラ  
ワタシノ、レストランデ  
使ワセテホシイ!  
コレデオイシイ料理ラ  
作りタイ!  
OK!!  
お願ひします!!  
その価値を見出された  
「やまえ栗」は、遠い海を渡り  
各国のシェフやグルメ達を  
絶賛させました  
—そんな話も  
もうすぐそこまで  
やってくるのかも...

やまえ栗のブランド強化に向けて、  
生産農家が連携して、栗の生産拡大と  
品質管理の徹底を進め、国内外の市場で  
やまえ栗の地位を獲得します。  
やまえ栗の特色を生かし、栗の六次産  
業化を進めることで、魅力ある商品を増  
やし、販売力を高め、雇用の創出と経済  
の活性化を目指します。  
レストランや菓子店、宿泊所、観光栗  
園などのやまえ栗を使った起業・観光ビ  
ジネスを進め育てることで雇用の場を増  
やし、山江村の自然や歴史遺産を生かし  
た観光を展開します。

## やまえ栗のブランド強化



# 引き出される好奇心 最先端のICT教育



ICT(情報通信技術)の目覚ましい発達は、社会の産業構造や働き方に大きな変化をもたらしています。

山江村では全国に先駆けて村内小中学校にICT機器の導入を進め、子供たちが将来の社会の変化に対応できるような情報活用能力の育成に取り組んでいます。

近年は、全国の小中学校を対象とした学力学習状況調査で、どの科目でも全国平均を大きく上回る成果を挙げています。

平成29年2月に開催された、全国の自治体がICTを活用した学校教育の成果を競う「第1回日本ICT教育アワード」においては、山江村が全国ICT教育首长協議会会長賞に輝きました。

## 学校教育

### ICT教育

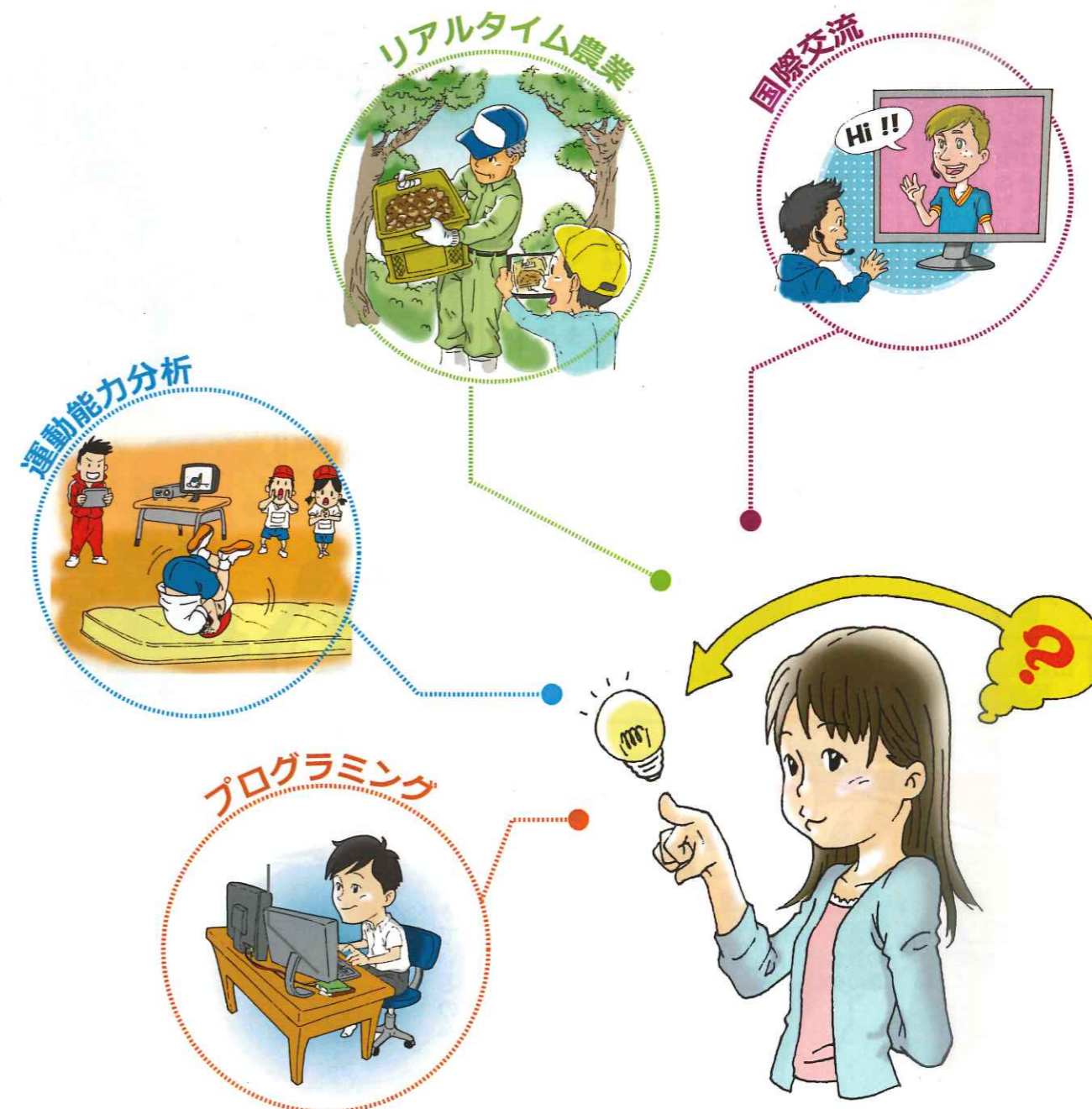
- ・情報活用能力の育成
- ・ICT環境の計画的整備
- ・学び方(学習規律)の徹底
- ・電子黒板やタブレット端末の活用
- ・全国学力学習状況調査の上位成績の実現

### 子育て環境

- ・小中学校給食費助成
- ・小学校就学金支給
- ・修学旅行費助成
- ・村営学習塾の開催(中学1~3年生)

## “ICT”って、なんですか？

Information and Communication Technology (インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー) の略で、日本語では情報通信技術と訳します。コンピュータやネットワーク分野における技術・設備などを指しパソコンや電子黒板などを活用することで、遠くはなれた人ともコミュニケーションをとり教育や医療、介護・福祉などの分野への貢献が期待されています。



## ■ やまえ栗ブランド

- ・「栗栽培マニュアル」の作成
- ・栗まつりへの「ぼろたん」の出品・販売



## ■ 福祉

- ・高齢者がイキイキと働く場づくり
- ・みんなで食べる「子ども食堂」づくり



## ■ 健康・スポーツ

- ・救急・救命法のビデオづくり
- ・ビーチサッカーの普及



## ■ 文化・教育

- ・花まつりの絵本づくり
- ・地域の伝承・文化の記録調査



## ■ 観光・交流

- ・山江村観光ガイドの育成
- ・ボンネットバスの観光活用



## ■ 食の提供

- ・「トキの朝市」の開催
- ・山江村らしい食の開発



## ■ 情報発信

- ・山江村のPR動画の作成



## ■ 環境・防災

- ・遊水場など村を楽しむ環境づくり
- ・施設的环境美化運動



# ! 山江村未来塾100人委員会

山江村民の誰もが元気で楽しく暮らしやすい  
村づくりを目指した住民参画による村づくり組織

山江村未来塾100人委員会は平成28年に発足しました。

平成29年3月現在、約60人の村民が9つの部会で、自分たちの夢の実現に向けて、村づくり活動を行っています。

山江村ではこのような活動を支援し、地域で暮らす人々がお互いに支え合いながら、地域の課題を自ら解決する村づくりを進めます。

## 部会紹介

### 部会長紹介



福祉  
川内 孝之



食の提供  
山北 早織



集落営農・地産地消  
又村 元規



健康・スポーツ  
谷川 正晃



情報発信  
山本 浩巳



やまえ栗ブランド  
久保田 武久



文化・教育  
横山 理恵



環境・防災  
横山 浩之



観光・交流  
田村 四郎

## ■ 集落営農・地産地消

- ・若手農業者による共同栽培・勉強会
- ・農業者への行政支援情報サイト





山江村では、  
新たなむらづくりに踏み出すための「まち・ひと・しごと創生総合戦略」のもと  
基本目標を掲げ政策を推進しています。

## 基本目標

むらの活力につながる雇用づくり

移住・定住の促進づくり

結婚・出産・子育ての希望をかなえ

笑顔のたえないむらづくり

安心な暮らしを実現するむらづくり

イラスト  
中竹 浩之

デザイン  
岩崎 清佳

制作  
山江村地域づくり研究所

発行  
平成 29 年 3 月 (2017.03)